

本ドキュメントは、Windows 11・Windows Server 2019・Windows Server 2019 に対する RDS 接続の各環境での Interlude7 の動作検証を報告する。

### 1. 環境

PC : NB540Z

OS : [A] Windows11 Pro x64(21H2)

[B] Windows Server 2019 (10.0.17763 ビルド 17763)

[C] Windows Server 2019 へのリモートデスクトップ接続

Interlude 7 : 3.00

### 2. 実施内容

パッケージ添付サンプル中、次のデータの表示を行った。表示の手順は、パッケージに添付してある readme.txt に従った。

(1) サンプル.txt の表示

(2) ゴルフカード.txt の表示

(3) ゴルフスコア.csv の表示

### 3. 結果の評価

あらかじめ Windows 10 環境で、印刷結果を PDF 出力したものと、各 OS 環境で 2 . の印刷結果を PDF 出力したものを比較し、同じであれば正常動作と見なした。なお、[C]の場合は、リモートデスクトップ接続したクライアント側で PDF 出力した。

### 4. 結果

添付サンプルの表示は、すべて等しく、したがって正常動作であった。

結果の PDF を保存してあるので、必要に応じて利用可能である。

### 5. その他

ヘルプなどには記載していないが、次の制限がある。

コマンドラインオプション「-p」で印刷ページ番号を指定する場合の値制限

コマンドラインオプション「-p」で印刷ページ番号を指定する場合は、最大 3 万ページとする。

GUI 操作時の、ページ数指定の値制限

Interlude7 の扱うことのできるページ数は 3 万ページとする。

印刷ページ数を GUI で指定する場合。印刷ダイアログで入力可能な数字の桁数が 5 桁であるが、最大値は 15000 とする。生成ページ数が 15000 ページより多い場合も、ページ指定の最大値は 15000 とする。また、この場合、必ずページ指定を指定すること。